

秋川障子岩 三池ロック・メインフェイスのトポ(新ルートなどの紹介)

障子岩・三池ロックも何年か整備してきましたが、ボルトの位置や本数、終了点の位置などが変更になった所もあり、ラインが判り難いという意見があるようです。あまり人気がなく、訪れるクライマーは稀ですが、今後登りに行くクライマーの為に、冬に登った新ラインなどの紹介も含めて少々説明したいと思います。なお、グレードはあくまで個人的な感覚です。

注意事項としては再度記述しますが、岩場側の沢の水は絶対に汚さないこと、トイレは無いので事前に済ませてから入ること、どうしてもという場合は沢筋を避けて必ず埋めること等マナーを厳守し、くれぐれも事故の無いようにお願いします。

プロジェクトラインについては、今後、トライする機会は殆どなくなってしまうため、公開プロジェクトとしますので、トライしたい方は断りなくやってもらって構いません。

●三池ロック・メインフェイス

1.カチューシャ(5.9) 新ルート。一番右のカンテ。出だしは下から直上だが、2から(1')入っても良い。濡れて(凍って)いることが多い。上部は2のボルトを使い、リップのガバを左上して2の終了点へ。

2.ダンスにゴン(5.10c) インナーホールドを使って登るきれいなフェイス。

3.OB(5.11a) 4から分かれ、ポケットのあるフェイスを登る。下部直上ライン(3')ができたが、オリジナルラインのほうが内容は良い。

4.ホール・イン・ワン(5.11c) パワーと言うよりバランス。是非登りたい1本。

5.カルシウム・パウダー(5.11c) 下部のハング越えから上部凹角のステミング。11dでも良いとの声あり。

6.再開(5.11c) 下部のハング越えが全て。どうもムーヴの組み立てが上手くいかない。上部は7のボルトを使い易しいクラックを登る。

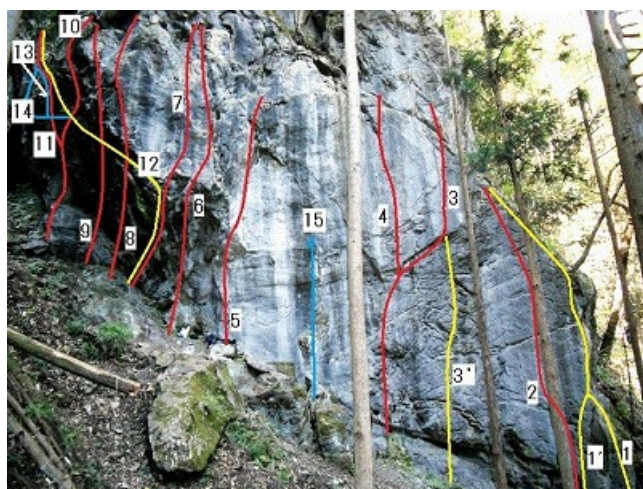
7.一寸先はジャム(5.11b) 100岩場では11dとなっているが、多分何かの間違い。上部はクラックを使わず、フェイスだけを登る。

8.レレレ(5.11b) 最後はフェイスを右に出る。意外と難しくグレードアップさせてもらった。

9.ガバボン(5.10d) ガバの連続でパワフル。

10.イカくん(5.10b) ガバを繋いで右上していく。11の終了点が移動したため、現在は9の終了点を使う。

11. 私はタコになりたい(5.12a) 核心は右手アンダーのポケットでクリップし凹状を上がるが厳しい。核心上でクラックのガバをとったら、上に上がらず、最後のボルトに向かってトラヴァース気味に左へ登る。以前このムーヴの手前に終了点があったが、今は終了点が左上に移動したためグレードアップ。



- 12.パンツァーリート(5.11b/c) 新ルート。13と14が登れず、取りあえず登ったライン。11の核心上のホールドで合流し11の終了点へ。限定があり、穴から10のガバカチを使わず、10と11の間を登るがそれなりに楽しい。(トポの写真は11の核心上のホールドに合流したところ)
- 13.公開プロジェクト 14が登れずこのラインのトライを始めたが、11に合流してからの核心でいつも敗退。
- 14.公開プロジェクト 11を横切り、さらに左へトラヴァースし最後は11の終了点へ。最初に登ろうとしたラインだがムーヴが全くできず封印。
- 15.公開プロジェクト 以前振られ止めが打ってあったが外されている。